

平成27年3月期 第3四半期決算説明資料

2015年2月



[単体]

- ◆当第3四半期は、前年同期間比増収増益
- ◆経常利益、四半期純利益ともに計画通り進捗

| | | | |
|--------|-------|---------|---------|
| 経常収益 | 799億円 | (前年同期間比 | + 5.9%) |
| 経常利益 | 306億円 | (同 | + 2.9%) |
| 四半期純利益 | 196億円 | (同 | + 7.3%) |

- ◆ATM総利用件数は前年同期間累計比 $\Delta 0.2\%$
- 預貯金金融機関取引…………… 同 $\Delta 0.3\%$
- ノンバンク取引…………… 同 $+0.9\%$

[連結]

- ◆経常収益 860億円、四半期純利益 187億円

[配当政策]

- ◆期末配当予想を従来の3.75円から4.25円(年間8.00円)に修正

《 セブン銀行単体 》

(単位:億円)

| | 2013年度 第3四半期 | 2014年度 第3四半期 | 前年差異 | 2014年度 修正計画 |
|------|-----------------|-----------------|------|----------------|
| | | | | (2014年11月7日公表) |
| 経常収益 | 754 | 799 | 45 | 1,058 |
| 経常費用 | 456 | 492 | 36 | 677 |
| 経常利益 | 298 | 306 | 8 | 380 |
| 純利益 | 182 | 196 | 14 | 243 |

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 前年差異は億円単位で比較

《 連結 》

(単位:億円)

| | 2014年度 第3四半期 | 2014年度 修正計画 |
|------|-----------------|----------------|
| | | (2014年11月7日公表) |
| 経常収益 | 860 | 1,140 |
| 経常費用 | 562 | 771 |
| 経常利益 | 298 | 369 |
| 純利益 | 187 | 234 |

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 為替レートは、2014年度第3四半期決算を1米ドル=102.93円、
2014年度計画を同102.00円にて換算

《 参考:各社連結対象期間 》

| | | | |
|-------|------------|---|-------------|
| セブン銀行 | 2014年4月1日 | ~ | 2014年12月31日 |
| FCTI | 2014年1月1日 | ~ | 2014年9月30日 |
| ATMi | 2014年6月10日 | ~ | 2014年9月30日 |
| BBF | 2014年7月1日 | ~ | 2014年12月31日 |

(単位: 億円)

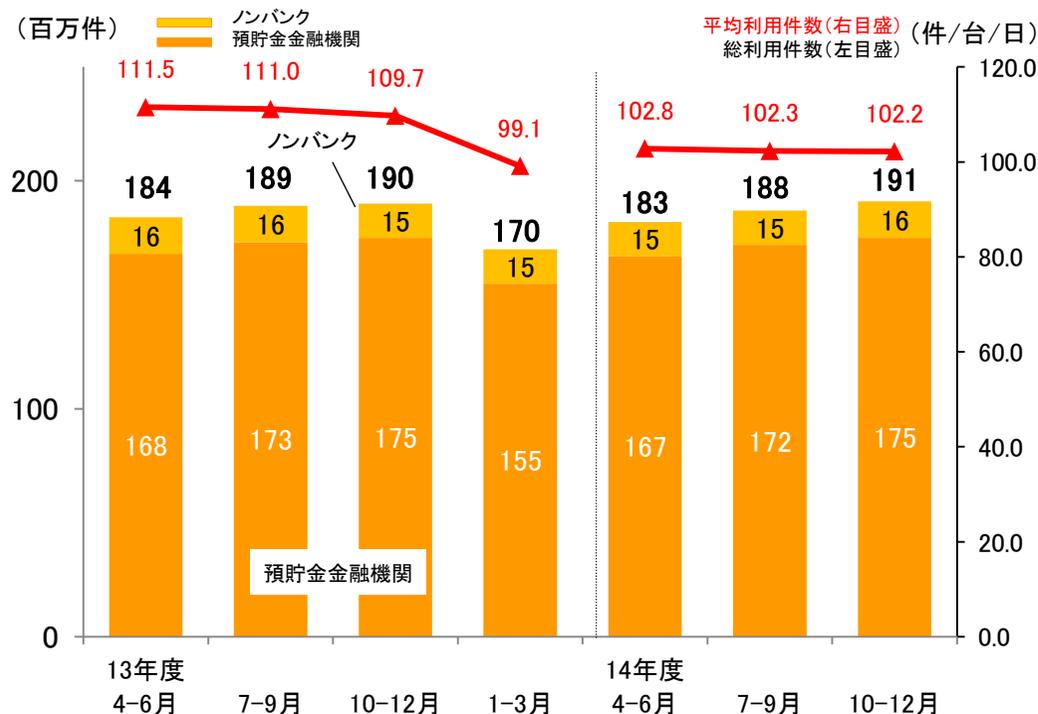
| | 2013年度 第3四半期 | 2014年度 第3四半期 | 前年差異 | 2014年度 修正計画 (2014年11月7日公表) |
|---------------|-----------------|-----------------|-------|----------------------------------|
| | | | | |
| 経常収益 | 754 | 799 | 45 | 1,058 |
| うちATM受入手数料 | 714 | 750 | 36 | 991 |
| 経常費用 | 456 | 492 | 36 | 677 |
| うち営業経費 | 344 | 376 | 32 | 523 |
| 経常利益 | 298 | 306 | 8 | 380 |
| 特別損益 | △2 | △1 | 1 | △1 |
| 法人税等合計 | 112 | 109 | △3 | 135 |
| 四半期純利益 | 182 | 196 | 14 | 243 |
| 期末ATM設置台数(台) | 19,065 | 20,616 | 1,551 | 21,000 |
| 平均利用件数(件/台/日) | 110.8 | 102.4 | △8.4 | 101.2 |
| 総利用件数(百万件) | 565 | 564 | △1 | 746 |

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 前年差異は億円単位(総利用件数は百万件単位)で比較

ATM事業の状況(単体)

利用件数の推移



注1) 平均利用件数、総利用件数は残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更を含まず
 注2) 計数は全て表示単位未満切捨て
 注3) 本資料におけるノンバンクは、証券会社、生命保険会社、クレジット会社、信販会社、消費者金融会社等の合計

- ・利用件数は第3四半期より四半期別比較で前年比プラスに転ずる
- ・ノンバンクの利用件数も同様に四半期別比較で前年比プラスに転換

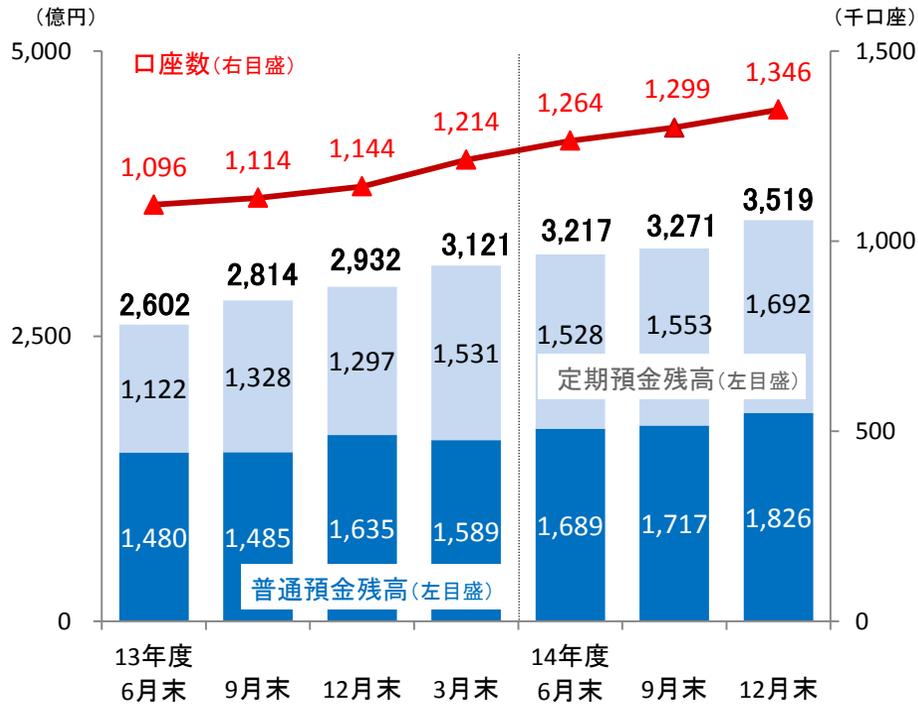
ATM台数の推移



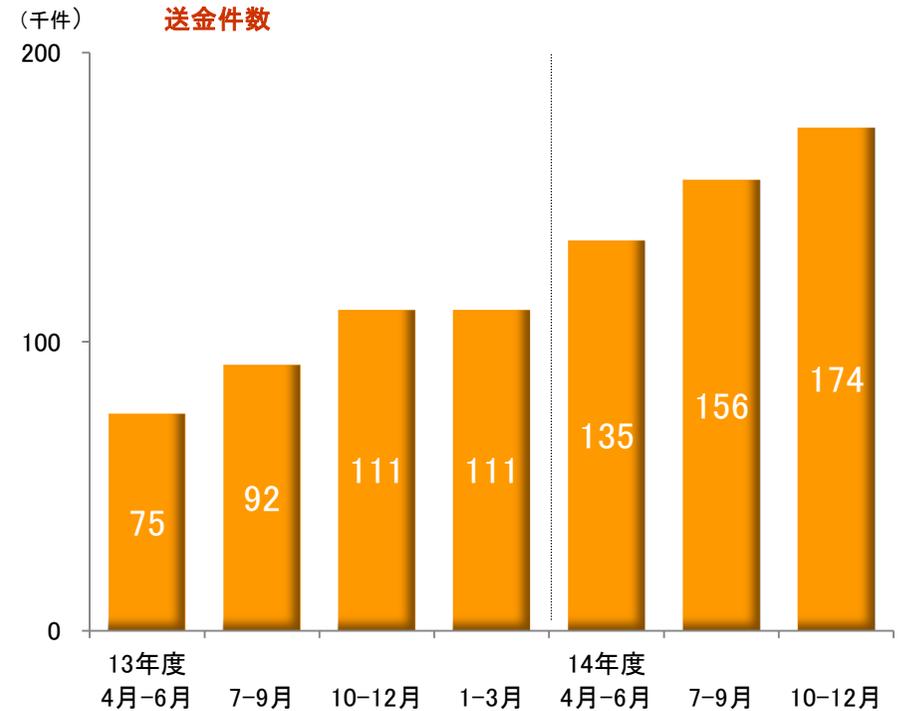
- ・セブン-イレブンの新規出店を中心に、グループ内店舗への設置が順調に増加
- ・グループ外は、交通拠点・商業施設等に設置を推進

口座関連の状況(単体)

セブン銀行預金(個人)の状況



海外送金サービスの状況



個人向けローンサービスの状況

(単位:百万円)

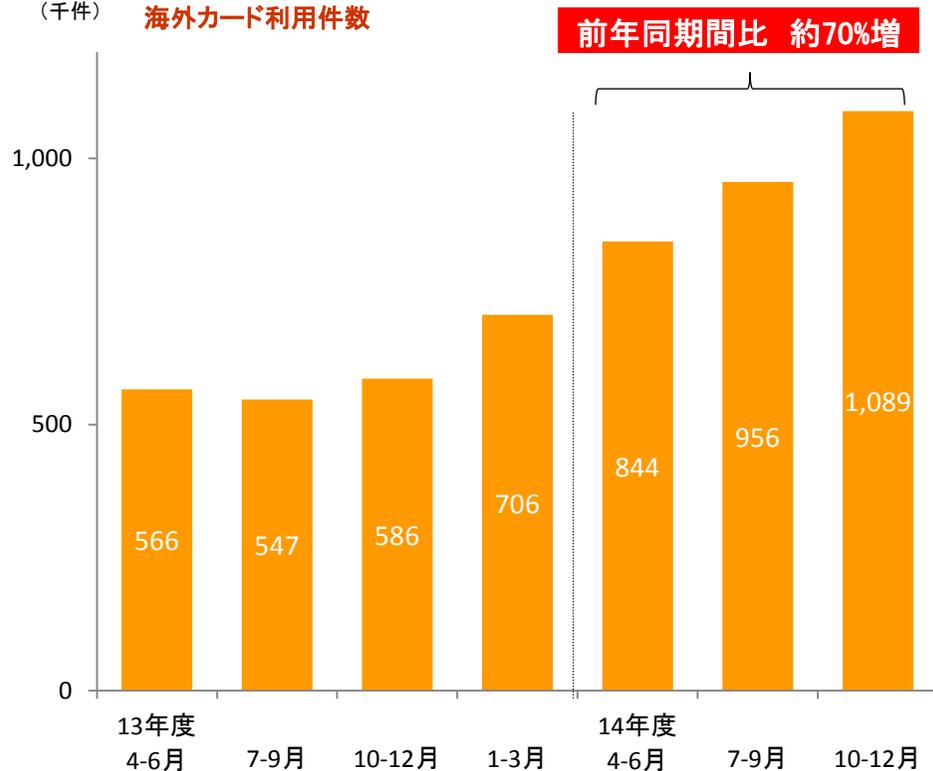
| | 2014年3月末 | 2014年12月末 |
|-------|----------|-----------|
| ローン残高 | 5,257 | 8,517 |

・2014年度もATM取引を中心に送金件数は順調に増加

訪日外国人数の増加に伴い海外カード利用件数が大幅に増加

- ・空港や駅等の交通拠点を中心に認知促進策・ATM設置を積極的に実施
- ・訪日外国人のニーズに対応すべく、グループ各社と連携した利用促進にてシナジー効果を追求

(千件) 海外カード利用件数



《空港でのプロモーション》



《駅でのプロモーション》



海外カード利用可能ブランド





(単位:百万米ドル)

損益状況

| | 2014年 第3四半期計 1~9月 |
|-------|-------------------------|
| 経常収益 | 60.2 |
| 経常費用 | 58.6 |
| 経常利益 | 1.5 |
| 当期純利益 | 0.7 |

注) 計数は全て表示単位未満切捨て

ATM台数の推移

(単位:台)

| | 2013年 | 2014年 | |
|-------|-------|-------|--------|
| | 12月末 | 9月末 | 12月末 |
| ATM台数 | 7,176 | 6,475 | 6,329※ |

※ ATM台数減少の主要因は、2014年下期も上期に続き不採算ATMの撤去・契約解除を進めたため台数が減少したものの



海外子会社(インドネシア)

■ 社名 ATMi(PT.ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONAL)
名称:アバディ タンバ ムリア インターナショナル

- ・2014年6月設立
- ・ATM設置に向け営業を開始



セブン銀行の100%子会社
バンク・ビジネスファクトリー

国内子会社

■ 社名 株式会社バンク・ビジネスファクトリー
(BBF:Bank Business Factory)

- ・2014年7月設立
- ・当社および他金融機関より事務受託事業を展開

方針

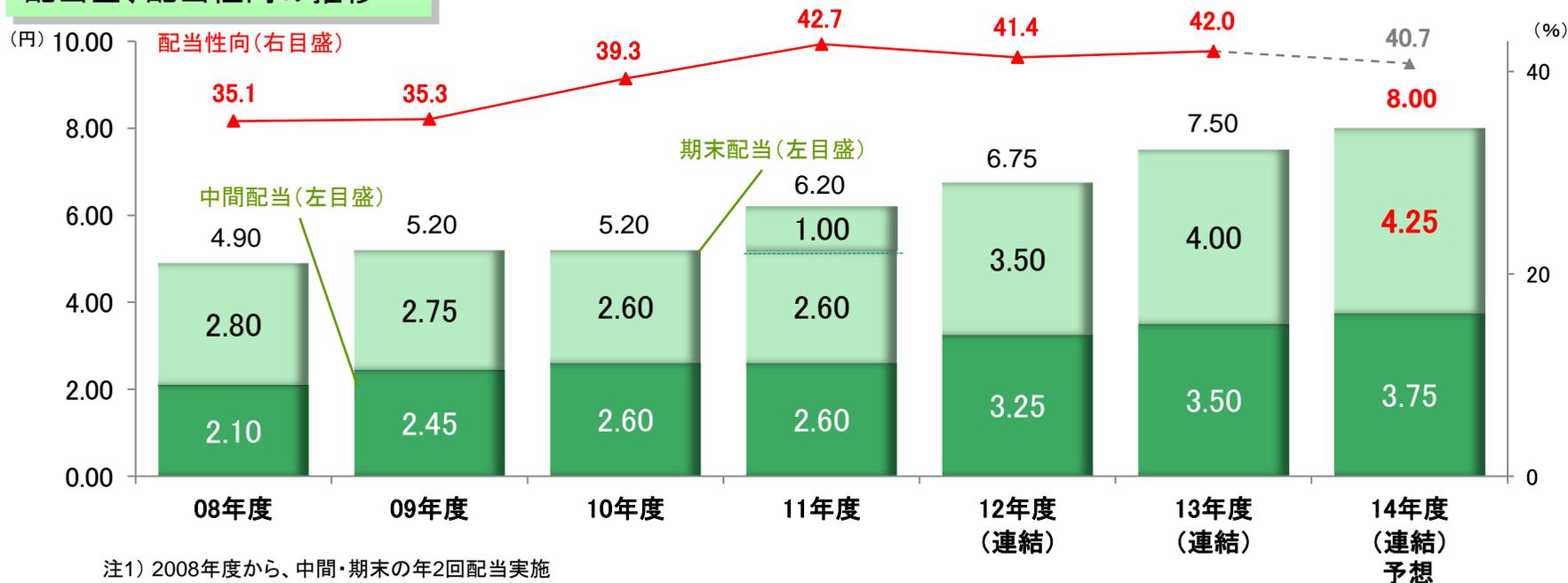
継続的な安定配当の実現を目指し、連結配当性向は年間35%を最低目標に、年2回配当を実施

期末配当予想の修正

配当金額 : 1株当り4.25円(配当総額50億円)

期末配当予想を従来の3.75円より4.25円(年間8.00円)に修正

配当金、配当性向の推移



注1) 2008年度から、中間・期末の年2回配当実施

注2) 2011年12月1日付で普通株式1株につき1,000株の株式分割を実施しており、上表は、過去の配当についてもこの分割を反映して計算したもの

注3) 2011年度は期末配当に1.00円の東証上場記念配を上乗せ

本資料には、株式会社セブン銀行、及びその連結子会社の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他ATM事業及び金融サービス事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社、及びその子会社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。